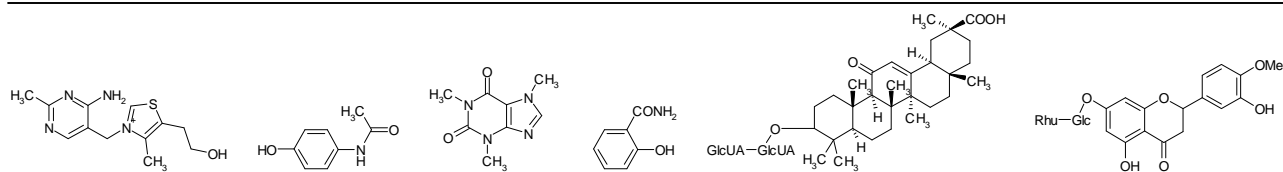


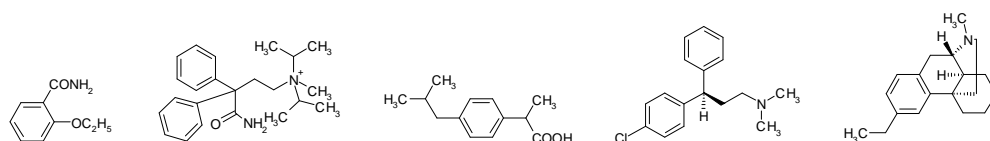
風邪薬の一斉分析 Cold medicine

市販の風邪薬には鎮咳剤、解熱鎮痛剤、抗アレルギー剤など様々な成分が含まれています。そこで今回は、市販風邪薬によく含まれている16成分の一斉分析をおこないました。鎮咳剤成分としてノスカピン、臭化水素酸デキストロメトルファン、ヨウ化イソプロパミド、解熱鎮痛剤成分としてアセトアミノフェン、エテンザミド、サリチルアミド、イソプロピルアンチピリン、イブプロフェン、抗アレルギー剤成分としてクロルフェニラミン、クレマスチン、ジフェンドヒドラミン、ビタミン類としてチアミン、ヘスペリジン、生薬成分としてグリチルリチン、ギンゲロール、その他の成分としてカフェインが含まれています。また、市販の風邪薬2種と解熱剤の分析もおこないました。

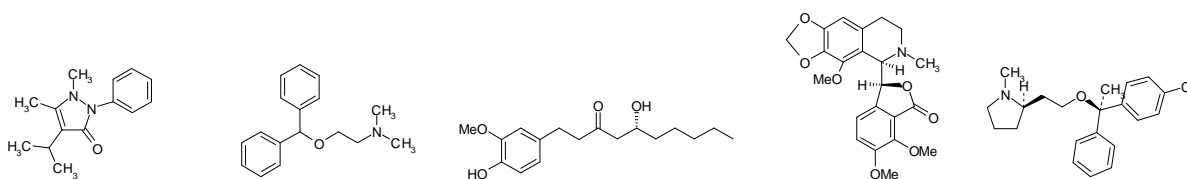
今回の分析条件は L-column2 ODS 4.6 × 250 mm を流量 2 mL/min にすることで風邪薬成分 16 種を 25 分で分析することができました。これは移動相にアセトニトリルを用いることでカラム圧力も 20MPa 以下に抑えられ、ピーク形状も分離状態も良好な結果が得られました。



1. Thiamine 2. Acetaminophen 3. Caffeine 4. Salicylamide 5. Glycyrrhizin 6. Hesperidin



7. Ethenzamide 8. Isopropamide 9. Ibuprofen 10. Chlorpheniramine 11. Dextromethorphan



12. Isopropylantipyrene 13. Diphenhydramine 14. Gingerol 15. Noscipine 16. Clemastine

【Analytical conditions】

Column	: L-column2 ODS (5 μm, 12 nm) 4.6 × 250 mm
Mobile phase	: A, CH ₃ CN B, 25 mM Phosphate buffer pH7 A/B, 2/98 65/35 (0 25min)
Flow rate	: 2 mL/min
Temperature	: 40
Detection	: 220 nm
Injection volume	: 5 μL

風邪薬の一斉分析
Cold medicine

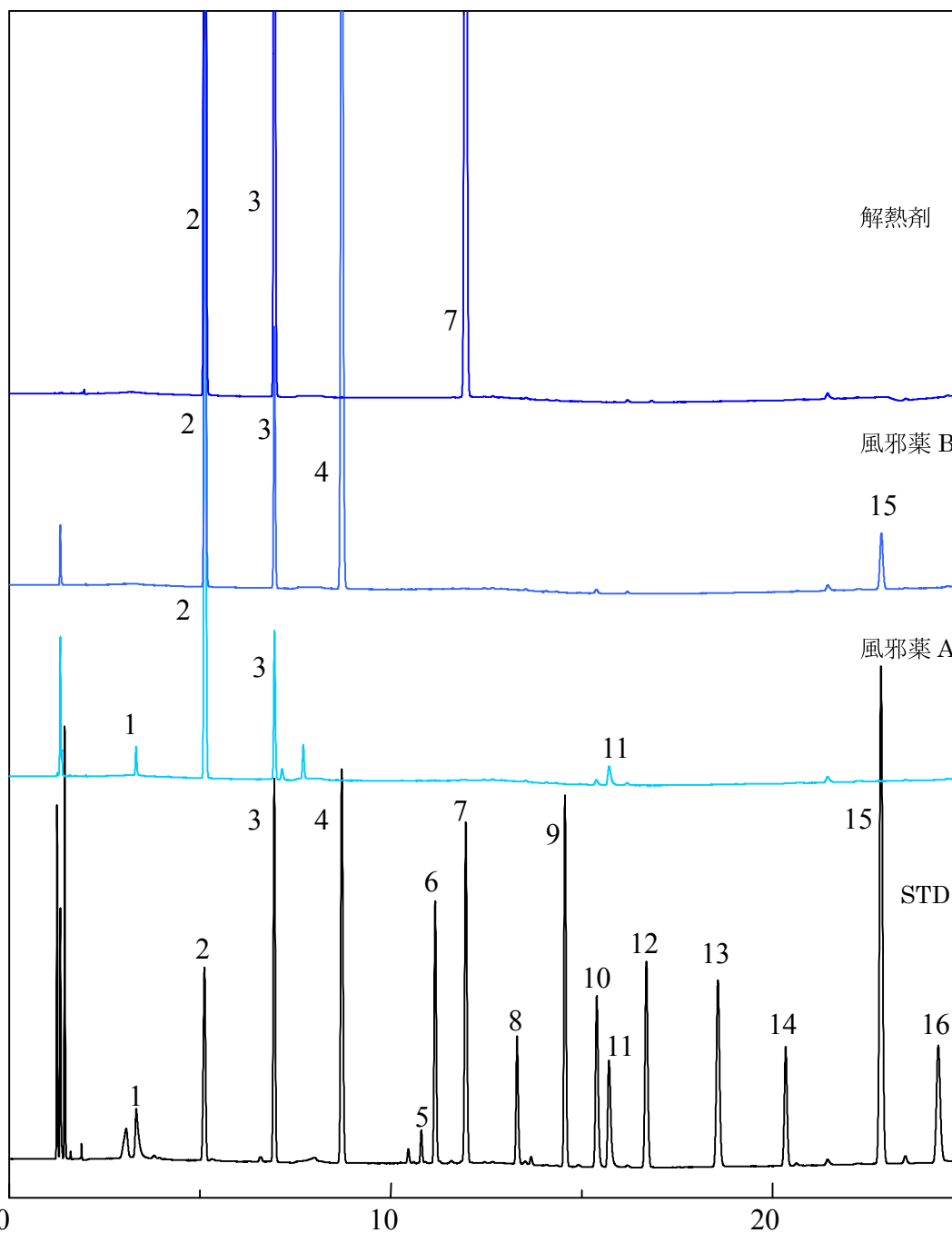


Fig. Chromatogram of Cold medicines